



平成21年4月21日

各 位

会社名 太平電業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 平塚 卓  
(コード番号 1968 東証第一部・大証第一部)  
問合せ先 取締役総務統括 光富 勉  
(TEL. 03-5213-7211)

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成21年4月21日開催の取締役会において、下記のとおり平成21年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成21年2月13日発表)	前期実績 (平成20年3月期)
基準日	平成21年3月31日	同左	平成20年3月31日
1株当たり配当金	20円00銭	15円00銭	20円00銭
配当金の総額	834百万円	—	855百万円
効力発生日	平成21年6月29日	—	平成20年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当期の売上および利益がともに計画を上回る見通しとなりましたことから、平成21年3月期の期末配当を1株当たり20円と決定いたしました。

なお、当社は、会社法第459条第1項に基づき、剰余金の配当等を取締役会が決定する旨の定款の変更を平成18年6月29日開催の第66回定時株主総会で決議しております。

#### 3. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要施策として位置づけ、経営基盤の強化ならびに堅固な財務体質の構築を目指しております。剰余金の配当に関しましては、長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な配当を行っていくことを基本方針とし、各決算期の業績や配当性向、経営環境等を総合的に判断し決定いたします。

内部留保につきましては、将来の営業範囲の拡大・事業展開に向けた研究開発および建設用機械設備等、企業の成長に必要な資金需要に備えつつ、剰余金につきましては、各種リスクと収益のバランスを勘案し効率的な運用を検討しながら、株主価値向上に努めてまいります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たりの配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
当期実績	0円00銭	20円00銭	20円00銭
前期実績(平成20年3月期)	0円00銭	20円00銭	20円00銭

以 上